

## 【通学の様子】

瑞浪駅から学校までの通学路、朝夕の登下校時の混雑は相当なものです。至る箇所に先生方が立ち適切な指導をしていただいています。また生徒さんにも自動車はもちろん他者の通行への配慮が感じられます。

瑞浪駅から学校までのほぼまっすぐな道には、決して広くない歩道や、車の行き違いも神経を使うような箇所もありますが学生の列が交通の妨げになるような思いは感じることはありません。

かつては、締めきなく崩れたり、目のやり場に困るような服装など、その時代の流行とは言え、周囲からしたらあまりよい光景とは思えない時期もありました。最近はずっかりみかけなくなったのは流行り廃りもありますが生徒の意識の変化もあると思います。今後も制服を正しく着ること、身だしなみの意義をより一層つきつめ指導していただきたく思います。

先生方の目の届かないところで歩きスマホを見かけます。いまだ法整備がなく街にはスマホ依存や規範意識の低い大人たちの歩きスマホも多い中では、若い学生にだけにその範を求めるのも無理はありますが、大事になる前にしかるべき対応も必要かと思えます。

## 【地域との関わり】

瑞浪市主催の瑞浪駅周辺で開催される「バサラカーニバル」に学校行事の一環として演舞、運営に携われて10年以上になります。運営主体の商店街の人たちが高齢化する中で、いまや若い生徒たちのエネルギーは必要不可欠になり、その存在感も年毎に増しているそうです。長年演舞の指導をされている地元の方々からも、生徒さんが主体的に祭りを盛り上げられるかを考え行動する姿を頼もしく思うとの意見も伺いました。

若い世代の大胆かつ斬新で時に突飛とも思える発想も、それを時代の要請と捉え、大人たちが具体化し現実的なものに発展させていくのも地域の活性化のためには大切な事だと感じます。

令和元年度、夏の「美濃源氏七夕まつり」も、冬の「バサラカーニバル」大盛況のうちに無事終了しましたが、今後もこの縁が末永く続いていくことをねがいます。

## 【クラブ活動】

令和元年度のクラブ活動も数々の輝かしい成績をあげ、地元も大変な盛り上がりを見せました。

軟式野球部は全国最多の10回目の全国優勝を大会3連覇の偉業で果たしました。厳しい練習で培われたその実力はもちろん、全国球児の目標とされる重圧を乗り越え思いを成し遂げた強い精神力も、歴史を刻んできた強豪校たる所以を感じました。今後も前人未到の更なる高みへ地元の期待が膨らんでいます。

夏の甲子園に出場を果たした硬式野球部は創立以来初のベスト4進出の大躍進で、県予選決勝に始まり甲子園でも全国の強豪相手に延べ4試合連続の終盤の逆転劇は甲子園に旋風を巻き起こしました。全国のファンの心を掴んだのは、その劇的な試合展開の痛快さに留まらず、劣勢にあっても最後まで決してあきらめない、積み重ねた努力と仲間を信じチームのスローガンそのままにくらいつき結実するその姿。見る人々に勇気と活力を与えるような、ひたむきにして前向きな姿勢でもあったと思います。高校生に教えられ学ばされた気持ちにもなりました。

また、スタンド一体になった応援も、盛り上がりの中にも節度がありマナーもよく、クラブ活動が盛んな伝統校らしい意識の高さが見て取れました。

瑞浪市民としては、テレビの画面に何度も映し出されるユニフォーム右肩袖の「岐阜瑞浪」の文字を大いに誇らしく思いました。